

(西暦) 2026 年 6 月

(臨床研究に関する公開情報)

埼玉病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究で情報を使用することを希望しない場合は、研究対象から除外いたしますので、末尾の【問い合わせ先】へご連絡ください。

【研究課題名】

5つの機能分類システムを用いた、脳性麻痺児の包括的アセスメント - 4施設における横断調査 -

【研究責任者】

国立病院機構埼玉病院 リハビリテーション科部長 村岡香織

【研究の背景】

脳性麻痺患者さんは、移動・手の動き・コミュニケーション・食べること・見ること など多方面に困りごとがあることが多いです。それらを包括的に把握し、学校や他病院・施設・行政と情報共有などを行っていくためのツールとして「5つの機能分類システム」が最近作成されました。今回は、下記病院・センターの利用をされている脳性麻痺患者さんをこの「5つの機能分類システム」を用いて包括的アセスメントを行い、現状の調査を行います。

【研究の目的】

脳性麻痺患者さんの横断的な調査を行い、リハビリテーション治療や社会福祉サポート・就学準備や成人移行支援の在り方を検討するための基礎的なデータを得ることを目的とします。

【研究の方法】

- 対象となる患者さん：脳性麻痺の診断を受けている方で、埼玉病院リハビリテーション科・さいたま市総合療育センターひまわり学園（障害児総合療育施設・療育センターさくら草・療育センターひなぎく）で2023年4月 - 2026年6月の期間に診療歴のある方
- 研究期間：本研究の承認日から2028年3月31日まで
- 利用する情報：対象患者さんの年齢・性別・身体所見・リハビリテーション治療経過

【研究組織】

この研究は、国立病院機構埼玉病院およびさいたま市総合療育センターひまわり学園で実施されます。

【この研究に関する情報の提供について】

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

【情報の管理】

情報は埼玉病院およびさいたま市総合療育センターひまわり学園で利用します。この研究に関わって収集される情報は、外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱います。

患者さんの名前や生年月日など研究に不要な情報は取得せず、匿名化した情報は研究責任者・協力者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。

研究成果は、学会や学術集会で発表されますが、その際も氏名などの個人情報とは明らかにしないようにしたうえで公表します。

【本研究の利益相反について】

この研究は外部の企業などからの資金提供はうけておらず、研究者が企業等から独立して計画・実施しているものです。したがって、研究結果および解析などに影響を及ぼすことはなく、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規定などに基づき所定の委員会に申請し、その審査と承認を得ています。

【問い合わせ先】

国立病院機構埼玉病院 リハビリテーション科部長村岡香織 電話 048-462-1101

さいたま市子ども未来局総合療育センターひまわり学園 総務課長 伴野智 電話 048-622-1211